

入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：令和5年1月27日)

開催日及び場所		令和4年12月9日（金曜日） 九州森林管理局4階 第2会議室		
委員		鹿瀬島 正 剛（弁護士） 諏 佐 マ リ（熊本大学大学院人文社会科学部准教授） 村 中 剛 士（公認会計士）		
審議対象期間		令和4年7月1日～9月30日		
審議対象案件		165件 うち、1者応札案件81件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件		
抽出案件		10件 うち、1者応札案件 6件 (抽出率6%) (抽出率7%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件 (抽出率%)		
抽出 案件 内 訳	工事	一般競争	2件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	公募型指名競争	
			工事希望型競争	
			その他の指名競争	
		随意契約	1件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
	業務	一般競争	2件 うち、1者応札案件 2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争	公募型競争	
			簡易公募型競争	
			その他の指名競争	
		随意契約	公募型プロポーザル	
			簡易公募型プロポーザル	
			標準型プロポーザル	
			その他の随意契約	
	物品・ 役務等	一般競争	5件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件0件	
		指名競争		
		随意契約（企画競争・公募）		
		随意契約（その他）		
	(特記事項)		特になし	

	質問	回答
委員からの意見・質問それに対する回答等	<p>○抽出事業について</p> <p>・No.1(小河内林道特殊修繕工事)について、特殊修繕とどのような工事で、今回の事業箇所が工事対象となった理由はなにか。</p>	<p>・特殊修繕は、木材運搬用トラックの通行量の増加に対応するための路盤等の強度が十分でないことや、トラック輸送に対応した路網配置となっていないことにより搬出機能が十分発揮されないことなどを解消するため、ストックポイントの整備や林道の路盤強化などを一体的に実施するもので、既設林道の路肩や排水施設、路盤舗装など、より安全・安心に走行できるようにするための改良工事をネットワーク機能強化事業として実施している。</p> <p>こうした趣旨を各署等に対し工事対象箇所について照会を行い、検討した結果を局に提出してもらっている。提出された箇所は、予算要求の段階で林野庁へ報告を行い、その結果、小河内林道に予算付けされたことから工事対象箇所となった。</p>
	<p>・特殊修繕工事においても発注見通しを公表しているのか。</p>	<p>・通常の新設や改良といった工事と同様に早期発注に向けた対応として、発注見通しを公表している。</p>
	<p>・No.5(虹の松原保全管理に関する調査請負業務)の調査内容は特殊で難しいものなのか。</p>	<p>・調査自体は難しいものではないと聞いているが、専門的な知見を有する学識経験者からの意見聴取や現地調査結果の解析・報告書の作成に時間を要すると聞いている。</p>
	<p>・No.6(般若寺国有林森林整備事業(保育間伐【活用型】)請負)とNo.7(飯盛国有林森林整備事業(保育間伐【活用型】)請負)について、現場から近い事業者であれば積算は有利になるのか。</p>	<p>・市場起算点など決められたルールの下で積算していることから、現場から近い事業者が有利になる訳ではない。</p>
	<p>・No.9(物品の購入(地上型3Dレーザスキャナ等)(3式))について、地上型3Dレーザスキャナは複数機種があるのか。また、機種を指定し発注を行っているのか。</p>	<p>・地上型3Dレーザスキャナは複数の機種が存在し、高価な機械には衛星から受信する機能が付いているが、複雑な操作でメンテナンスの維持管理費が掛かるため、入札では操作が安易で雨天時でも使用可能機種を求めている。そういった機種仕様の内容を記載し、機種自体は指定せず、同等品も可能としているところである。</p>
	<p>・3式と書いてあるが、地上型3Dレーザスキャナを3台購入したということか。</p>	<p>・機械と本体、パソコン、ソフトを併せて1式になっていることから、それを3式購入したということである。</p>
	<p>・No.10(令和4年度森林保全再生整備に係る有害鳥獣捕獲等事業(屋久島地域))について、神奈川の事業者が安価で落札しているが、地元猟友会の仕事は減ったりしないのか。</p> <p>・屋久島は世界遺産に登録されているが、そういった特別な場所での捕獲事業に対し規制等ないのか。</p>	<p>・国有林の有害鳥獣捕獲は、職員による捕獲、市及び猟友会とのシカ捕獲協定締結による捕獲、入札による有害鳥獣捕獲事業により実施しており、協定によるシカ捕獲については、民有地に近い国有林において、主に地元猟友会が貸し出されたワナによる捕獲を行っている。</p> <p>また、入札による有害捕獲事業については、署等においてシカ捕獲協定実施箇所と重複しないよう実施区域の計画を立て、一般競争入札を行ったうえで、落札した事業者が作業を実施しており、地元猟友会との調整を図っている。</p> <p>・屋久島地域のシカ捕獲については、シカによる希少植物等の減少等自然環境に係る影響に伴い、ヤクシカ生息状況等のモニタリング調査やヤクシカの個体数調整を屋久島世界遺産地域管理計画書に基づき、各行政機関で実施している。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容[これらに対し部長が講じた措置]	特になし	

事務局:九州森林管理局企画調整課

(注1)必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。
(注2)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。)をいう。